2026 年 6 月吉日
学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学 総務課

美術工芸学科 教員募集（文化財保存修復・歴史遺産）

募 集 学 科	芸術学部 美術工芸学科
募集の経緯	当該分野を担当する教員の退職に伴う欠員補充のため、公募します
専 門 分 野	有形文化財を軸とする研究領域
職位及び人員	准教授または講師 １名 ※任期制による採用となります
採 用 予 定	2027 年４月１日
任 用 期 間	任期制による年度毎の契約（試用期間３ヶ月） 最大４回まで更新する場合がある（契約期間満了時の業務量・勤務成績、態度・能力、学園の経営状況等により判断） 任期を付さない専任教員への転換実績あり
勤 務 地	（雇入れ直後及び更新時）学校法人瓜生山学園 京都芸術大学 瓜生山キャンパス （変更の範囲）無
業 務 内 容	（雇入れ直後及び更新時） 専門教育科目の授業担当、学生募集・入試業務含む学科運営、学生指導 本学の教員として、専門分野を生かした通学課程・通信教育課程・研究科等に関わる授業担当、運営業務、ほか学部長・研究科長が指定する業務 （変更の範囲）学園の定める業務
担 当 授 業	「美術工芸入門１F」「歴史遺産学基礎演習 1」「歴史遺産学基礎演習 4」「歴史遺産学応用演習 2」「卒業研究・制作」など（７～10 コマ程度）
応 募 資 格	1） 修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2） 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること 3） 専門領域における、国内外での研究・実務業績を有すること 4） 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5） 学部・学科の教育方針を理解し、学科・コース運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること 6） 採用後は、京都市内または周辺地域に居住し、本学勤務に専念できること
求める人材像 スキル等	＜人材像 ＞ 1） 有形文化財を軸とする研究領域で相応のキャリアがあること 2） 学生に寄り添った指導ができ、状況に応じて臨機応変に対応できる柔軟性を有すること 3） 芸術の精神を社会に浸透させるための教育を展開できる者 4） 専門授業のほか、入試業務を含むコース・大学運営全般、学生対応にも積極的に関われること ＜スキル＞ 1） 考古地理・遺跡保存活用領域では、遺跡発掘や遺物整理、史跡整備等の考古学実績を備えた専門性を有すること 2） 文化財保存修復領域では、書画や絵画作品、古文書等の修復実績を備えた専門性を有すること 3） 領域の専門的な知識や技術はもちろんのこと、他領域に関しても知見や技術を有する者（学科講義科目も担当できることが望ましい） 4） 業務遂行のための事務処理能力および基本的な PC 操作技能を持つもの（Adobe ソフト各種、Office 各

	種等） 5) 大学院の研究指導、論文指導ができること（論文執筆経験者等）
参考 URL	建学理念 https://www.kyoto-art.ac.jp/info/philosophy/ ご応募の前に、『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。 学科紹介 WEB ページ https://www.kyoto-art.ac.jp/department/historical/ シラバス閲覧システム A-portal https://asm-ediea.com/kyoto-art/open/ja/syllabuses ※学科・科目名で検索をしますと、授業情報をご覧いただけます。
待　　遇	

給与	職務経験を考慮し、面接を経て職位決定のうえ、本学規定により決定
諸手当	住宅手当　月額 15,000 円（世帯主のみ） 家族手当 (1)満 18 歳未満の子/月額 10,000 円（被扶養者のみ） (2)障害等級 1 級、要介護 3 以上/月額 5,000 円（被扶養者のみ） 通勤手当　6 ヶ月定期代　年 2 回支給（限度額/月額 35,000 円） 超勤手当　有（役職に応じて） 個人研究手当　年額 300,000 円
賞与	年 2 回（6 月・12 月*2027 年度予定）
社会保険等	私学共済（健保・年金）加入：有 雇用保険：有 労災保険：有
勤務時間	9 時 00 分～17 時 30 分(実働 7 時間 30 分) *時間割や業務により時差勤務の場合もあります
休日・休暇	完全週休 2 日制（土・日曜日）、国民の祝日 *学年暦により、土・日曜日、祝日出勤（振替休日取得)の場合もあります 年末年始休暇　2027 年度/2027 年 12 月 29 日～2028 年 1 月 5 日（予定） 有給休暇　有（所定労働日数に応じた日数） *うち 5 日間は、指定期間に有給を計画的に付与します 育児休業および介護休業制度有、慶弔休暇および生理休暇有
退職金	なし
その他	確定拠出年金制度、健康診断の実施、私学共済の契約施設の利用（直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等）、学費減免制度（本学の教職員またはその扶養する子弟・配偶者が、本学に在籍している場合に減免あり） 受動喫煙対策あり：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置）

応 募 方 法

<table>
<tr><td rowspan="5">提出書類
＊ ４種</td><td>1)　履歴書　※本学指定書式あり
※ 写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号を明記ください。</td></tr>
<tr><td>2)　業績書（過去５年間の研究・業務実績、活動歴）※本学指定書式あり
※ 専門分野の業績は、５年に限らず特筆すべきものをお書きください。</td></tr>
<tr><td>3)　「歴史文化教育の課題と展望について」「これまでの研究・教育活動の概要と今後の抱負について」
800～1,200 字程度のレポート（Ａ４判、書式自由）</td></tr>
<tr><td>4)　作品ポートフォリオ（1 冊程度）
※主要作品の掲載誌の抜刷やコピー等を一つの PDF にまとめたものでも可。
※業績書の補足資料として、これまでのお仕事について画像などを用いて視覚的に捉えられるようひとつの PDF にまとめてください。</td></tr>
<tr><td>※　1）、2）の本学指定書式は、JREC-IN 本学公募ページ（応募方法欄）からダウンロードいただけます。</td></tr>
<tr><td>提出方法</td><td>JREC-IN を通じての WEB 応募になります。

1)　上記（1）～（4）の書類を PDF 形式に変換
2)　４つのデータをひとつのフォルダにまとめて圧縮【圧縮：Zip 形式／データ容量上限:30MB】
3)　JREC-IN Portal から WEB 応募してください

各書類のタイトルは、下記のとおり表記してください。
<table>
<tr><td>▼応募書類 PDF タイトル</td><td>（タイトル表記例）</td></tr>
<tr><td>（1）履歴書（氏名）</td><td>（1）履歴書（瓜生山太郎）</td></tr>
<tr><td>（2）業績書（氏名）</td><td>（2）業績書（瓜生山太郎）</td></tr>
<tr><td>（3）レポート（氏名）</td><td>（3）レポート（瓜生山太郎）</td></tr>
<tr><td>（4）ポートフォリオ（氏名）</td><td>（4）ポートフォリオ（瓜生山太郎）</td></tr>
</table>
<table>
<tr><td>▼圧縮フォルダ タイトル</td><td>（タイトル表記例）</td></tr>
<tr><td>ローマ字氏名（※半角）</td><td>Uryuyama-Taro</td></tr>
</table>
JREC-IN Portal URL　https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126061128
※ JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量（上限 30MB）オーバーが疑われます。
容量を 30MB 以下にしてご応募ください。</td></tr>
<tr><td>提出期限</td><td>2026 年 8 月 31 日（月）必着</td></tr>
</table>

選 考 方 法

第一次　書類選考　　：選考結果は、合否に関わらず、応募締切後 10 日後程度にメールでご連絡します

▼

第二次　面接、模擬授業　　：一次通過者のみ、京都　瓜生山キャンパスにて 2026 年 9 月 14 日（月）または 2026 年 9 月 15 日（火）に実施いたします。

▼

第三次　面接　　：二次通過者のみ実施

※ 選考結果に関する通知は JREC-IN に登録のメールアドレスまたは履歴書に記載されている携帯電話番号にご連絡いたします。
※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。
※ 天災等やむを得ない事態が生じた場合、日程変更の可能性があります。

【お問い合わせ】平日　9:00-17:30　（※土日祝は休み）　TEL：075－791－8301（総務課直通）
e-mail：　saiyo@office.kyoto-art.ac.jp
※2026 年 8 月 8 日（土）～8 月 16 日（日）は夏季の事務局一斉休業期間になります。期中にお問い合わせをいただいた内容は翌営業日以降のご返答になりますこと、了承ください。

以　上